

底地居抜き の寺子屋

【17限目】

借地上の自宅をアパートにして賃貸する場合、
契約内容も変わるの？

解答

単に居住するだけでなく、アパートやマンションなど収益を目的とした建物を建てた場合、それを理由に地代の値上げを求められることがあります。また、現状がアパートでなければ建替える必要があるため、建替え承諾等について地主さんとじっくり打ち合わせをする必要があります。

とはいえ、借地でのアパート経営はよく見かけます。地代は比較的安価な場合が多いですから、借地でのアパート経営はそれなりにうまくいくものです。もちろん借地上の建物を別の個人（借家人）に貸すことは法律上は問題ありません。

ただし、土地が借地の場合、建替えや売却がスムーズではないので、「いざ」という時に動きが取りづらいうという側面もありますので、メリットとデメリットを理解したうえでご判断されることをおすすめします。

(引用：底地.com <https://www.sokochi.com/>)

底地.comでも
底地借地情報発信中！  <http://sokochi.com>

ランチ放浪記

第15回 自然薯の村民になりたい

神田の路地裏にひっそりと佇む、その名も「裏神田 自然薯村」。うっかり店を通り過ぎてしまうくらいひっそりしています。木の引き戸を開ければそこは昭和レトロな空間で、元気な店員さんが迎えてくれます。日替わりランチは大人気のカキフライや竜田揚げなどいろいろ選べるのですが、どのメニューにも自然薯のところが付いています。とろとろの自然薯と麦飯のプチプチ感がたまりません。メインがガッツリ系なのですが、とろろのおかげでサラッと食べられます。また、壁には紙に書かれた夜メニューが所狭しと貼り出されていて、その中で目についたのが「村民シール」というワード。なにやら麦わら帽子のおじさんが描かれたシールを見せるとランチが50円引きになるようです。それなら私も村民になりたい。でもどうしたら村民シールをゲット出来るのでしょうか？そう思い、後からネットの書き込みを見てみると、店員さんと意気投合するともらえるそうです。村民シール欲しさに今日も自然薯村へ。
(社員H)



ものしりのもり vol.35

ジンギスカンは日本人の妄想から

諸説ありますが、羊肉が日本で食べられ始めたのは大正時代のようなようです。当時満州国建国に深くかかわった駒井徳三が、「烤羊肉」（カオヤンロウ）という羊肉を焼いた中国料理を真似て、日本で再現したのが始まりだと言われています。きっとモンゴル軍を率いたチンギス・ハーンも遠征先でこんな料理を食べていたのだらうと妄想し、「ジンギスカン」と名付けたそうです。しかし、実際の烤羊肉とジンギスカンは全く似ていないとか…。

では、なぜ北海道で広まったのでしょうか？大正7年、当時の政府は軍服を作るための大量な羊毛を確保するために、国内の羊を100万頭に増やすという計画を実行。それに伴って増やした羊を食用にするための研究が始まり、そこでジンギスカン料理が一役買ったようです。

しかしジンギスカン専門店として最古のルーツを誇るのは、実は北海道ではなく、東京でした。大正時代からの農林省の指定羊肉商であった松井初太郎が昭和10年、杉並区東高円寺に「成吉思荘」という店を開いたのが、あの独特なドーム型のジンギスカン鍋の誕生だと言われています。丸鍋は実用新案登録され、その後何度も改良が重ねられ様々な形の丸鍋が登場したそうです。



底地・居抜きアパートの情報お寄せください！

株式会社サンセイランディック

〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-1 オーク神田ビル7階
TEL : 03-3295-3400 <http://www.sansei-l.co.jp/>
FAX : 03-3295-6200 <http://www.sokochi.com/> Email : info@sansei-l.co.jp

札幌支店

〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西2-2-1
日通札幌ビル7F
TEL:011-261-3960 / FAX.011-261-3955

仙台支店 (1月開設)

宮城県仙台市若林区新寺一丁目2-26
小田急仙台東口ビル8F
TEL.022-742-2411 / FAX.022-742-2412

横浜支店

〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸1-4-1
横浜天理ビル20F
TEL:045-620-0022 / FAX:045-620-002

みんなの底地
ポータルサイト
 <http://sokochi.com>


証券コード:3277

武蔵野支店

〒180-0013 東京都三鷹市下連雀3-15-20
MSKリトルハイム1F
TEL.0422-79-9220(代) / FAX.0422-76-55

名古屋支店

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2-18-25
丸の内KSビル9F
TEL:052-219-2781 / FAX:052-219-2788

大阪支店

〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町3-6-1
あいおいニッセイ同和損保御堂筋ビル3F
TEL.06-4706-0040(代) / FAX.06-4706-0045

福岡支店

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-13-21
天神商栄ビル5F
TEL.092-718-0212(代) / FAX.092-718-0213

今月のお知らせ

創業40周年を迎えます

2015年2月、おかげさまでサンセイランディックは創業40周年を迎えます。ひとえにお取引先様をはじめとする多くの関係者の皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。引き続きサンセイランディックをよろしくお願いたします。

《編集後記》

毎月サンセイジャーナルの執筆をさせていただいていますが、最近はお食べ物ネタに偏りつつあります。もう少し万遍なくネタを集めなくてはと反省する今日この頃です。(社員H)